



コース名	中国人社員研修（日本国内版）
コース責任者	柳 孝一（教授） 朱 偉徳（特別研究員）
日 時	2007年5月24日～26日 09:00～17:00（713研修室）
場 所	早稲田大学ビジネススクール（19号館）
受講対象	日本本社に勤務する中国人社員 日系現地法人に勤務する中国人管理者及び来日研修生
使用言語	日本語
定 員	15名
目 的	日本社会のビジネス慣行やマナーを学び、背後にある企業文化・商習慣を理解する。 チームワーク精神を身につける。 ビジネスパーソンの実務スキル、基本素質を養成する。
特 徴	双方向・参加型の実務研修を通じ、実践的なビジネススキルが身につけられる。 気付きを与え、受講者各自の「発展空間」のイメージをつくる。 専門家による受講者の総合分析を企業側にフィードバックし、受講者の育成方針を提案する。
受講料	¥150,000円（テキスト・診断テスト費用込み）
申込方法	WEB 申込み FAX 申込み
お問合せ先	早稲田大学アジア太平洋研究センター 日中ビジネス推進フォーラム 事務局 〒169-0051 新宿区西早稲田 1 - 21 - 1 早大西早稲田ビル 613 - 1 Tel.03-5287-5578（内線 78 - 6720） Fax.03-5287-5831 URL. <a href="http://www.wjcf.net">www.wjcf.net</a> ✉ <a href="mailto:wjcf@wiaps.waseda.ac.jp">wjcf@wiaps.waseda.ac.jp</a>



日付	時間	講師	研修内容
5/24	09:00	田中信彦	日本企業入門 日本競争力の源泉とは？～人事制度、マネジメントを知る なぜ日本は経済大国になったか～歴史的観点から
	12:00	和田直美	日本の雇用習慣、人事制度（長期雇用、競争力の内部蓄積のメリット） 日本企業のものづくり精神、得意の「擦り合わせ型」構造 細部に拘るサービス精神、日本的サービス精神とは何か
13:00	人に信頼されるビジネスマナー研修 挨拶の仕方 名刺の授受 電話の常識 美しい食事の仕方 接客、顧客訪問の心得 ビジネスファッションのポイント		
	17:00		職場での話し方の気をつけるべきこと
5/25	09:00	松原弘明	日中コミュニケーション研修 何故、日中の差異を考える必要があるのか？ 中国人 - 日本人 双方が抱く印象
	12:00	松原弘明	老松式異文化交流法 仮説と検証に基づいた論理的思考法 日本人と中国人の問題行動
13:00	マネジメント、リーダーシップ研修 マネジメントとは？ リーダーシップとは？ 中国でのマネジメントの問題点 マネージャとして期待される役割		
	17:00		部下とのコミュニケーション
5/26	09:00	朱 偉徳	中国事業戦略ケーススタディー（グループ討論） 丁さんのやり方は正しいのか 領収証事件 労働契約訴訟事件 売掛金の回収問題 公私混同の苦果 模造品対策
	12:00	太田謙二	人心掌握術 異文化コラボレーションと異文化ファシリテーション 診断テスト
13:00	田谷野憲		企業はあなたに期待するものとは
	18:00		懇親会



## ..... 講師紹介 .....

- 田中 信彦 HRコンサルタント。上海在住。1983年早稲田大学政治経済学部卒。全国紙記者などを経て、中国での人事マネジメント領域で執筆、コンサルティング活動に従事。(株)リクルートの中国プロジェクト、大手カジュアルウェアチェーンの中国事業などにプロジェクトメンバーとして参画。現在は上海と東京を拠点に大手企業等のコンサルタント、アドバイザーとして活躍している。著書に『人事・採用の基礎知識?中国編』(メディアファクトリー)、『中国で成功する人事 失敗する人事』(日本経済新聞社)など。『週刊東洋経済』はじめ雑誌等への執筆多数。『日経ビジネス』ウェブサイト「NBonline」に「田中信彦の上海時報」を連載中。亜細亜大学大学院アジア・国際経営戦略研究科講師(非常勤)。
- 和田 直美 株式会社ALANA entertainment レジャーサービス研究所 東京本社所属。日本・中国・インドにおいて、日系企業や中国企業の商業施設の立上げだけでなく、それらの施設や一般企業の年間教育計画策定や人材育成研修に携わっている。他施設調査によるサービス基準の設定やOJTトレーニングなどにより、現場に根ざした運営やサービスマナー構築を行っている。「難しいことをやさしく、やさしいことを深く、深いことを楽しく」という教育方針のもと、研修開発・実施に取り組んでいる。
- 松原 弘明 日沖科技(上海)有限公司董事副総経理(兼)沖電気工業(株)シリコンソリューションカンパニー カスタムビジネス本部 中国&新規ビジネス担当部長。大学在学中の80年代始めプロのジャズピアニストとして福岡で活躍後、OKIに入社。入社後一貫してサウンドLSIの開発に従事。同LSIの商品企画部長を経て、2004年より上海在住。会社経営、エッセイ執筆(中日文化差異)、ジャズピアノ演奏、講演(中国での会社経営、中日文化差異)と、上海を中心に幅広く活動中。早稲田大学 アジア太平洋研究センター 特別講師。中国語学校 漢院 特別顧問。
- 朱 偉 徳 ファーイースト・パートナーズ(株)代表取締役。早稲田大学ビジネススクール国際経営学修士(MBA)。1975年中国冶金工業省華東冶金地質勘探公司入社。1985年上海市滬南汽車運輸公司。1988年来日、化学製造メーカー海外部中国室を経て、2002年6月より現職。日中の社会事情と双方の企業経営に精通したコンサルタントとして多岐にわたる活動を行っている。専門はHRM、流通・サービス産業論。早稲田大学アジア太平洋研究センター特別研究員。
- 太田 謙二 株式会社ストラテジスト代表取締役。三菱UFJリサーチ&コンサルティング上海有限公司客員研究員。79年、松下電器産業(株)入社、86年、同社中国本部で中国プラント輸出などに従事。88年、同社広州事務所所長として赴任、91年、同社香港向け家電品輸出営業担当。94年、株式会社三和総合研究所(当時)入社、国際本部所属主任研究員。96年、同社上海事務所所長として赴任。98年、同社三和綜研(上海)有限公司設立と同時に総経理に就任。06年、7月1日より現職(上海在住10年)。
- 田 谷 野 憲 ダイキン工業(株)専務執行役員 中国地域代表担当。大金中国投資有限公司 董事兼総経理。1970年入社。入社以来、空調事業において国内営業を経験。長年の営業経験を中国で展開すべく1995年7月、中国空調ビジネス立上げ準備室室長として現地赴任。同年12月上海大金協昌空調有限公司総経理に就任。2000年専任役員就任。2002年 常務専任役員就任。2004年6月より現職。